

片山 大介さんの回答書

- ① 反対
- ② 反対
- ③ 反対
- ④ 知っている
- ⑤ 賛成
- ⑥ 不満足：「どれくらいか」という割合の問題ではない。
- ⑦ まだまだ、女性が活躍できる環境が整っていないと感じている。
- ⑧ 女性が政治家や公務員として活躍できるようにするため、現実に障害になる社会的・物理的なハードルを下げる取り組みを進めていきたい。
- ⑨ 賛成：教育の無償化を憲法に明記することで、時の政権によって左右されることなく、無償化が続くようにしたい。
- ⑩ 賛成：他国による武力攻撃、内乱・テロ、大規模自然災害、および感染症の蔓延などの緊急事態に対応するための緊急事態条項を憲法に創設する。その際、濫用を抑止する観点から、緊急事態条項の発動には憲法裁判所の承認が必要であることを明記する。
- ⑪ 守られていない
- ⑫ 国際社会との結束した行動による国際世論と経済制裁でプーチン大統領の戦争政策を孤立させる。
- ⑬ 賛成
- ⑭ 食料安全保障上の重要な指標である「食料自給力指標（米・小麦中心の作付け）」に基づき、食料自給率の向上を図る。自給率の高いコメの消費拡大策を推進するとともに、自給率の低い穀物や飼料等の国内生産を拡大する。
- ⑮ 反対
- ⑯ 賛成
- ⑰ 十分
- ⑱ 各党とも、公約の実現状況について、選挙後 1 年、2 年と区切って、必ず、発表する。そうすれば、ウソをつかない実現可能な制作を述べたり、言いつばなしになったりしなくなる。